



園芸作物栽培についての
これからの対策
と
Q & A



となりますので、施肥は1株当たり3〜5g位（指3から4本でつまむ程度）とし、4〜5日おけて3回ほど施し様子を見ましょう。

◎夏野菜の管理

○病害虫防除

今年、ネキリムシやアオムシ、ウリハムシなど害虫の発生が目立っております。さらに特徴的なのはアブラムシ、アザミウマ、ハダニコナシ、キスジノミハムシといった微小害虫の多発です。これらの害虫は一旦多発すると根絶することは極めて困難となります。作物観察の際には害虫が潜む葉裏を良く観察する習慣をつけ、早めの防除につとめ

○収穫

夏野菜の収穫は始まっていますが、果菜類の収穫目安は着果後、カボチャは約50日後、スイカは約40日程度、マクワウリ類は30日強が目安となります。着果日が不明の場合の収穫目安は力ボチャでは成り首の緑色が半分程度以上褐色となった頃、スイカは成り首の最も近い巻きヒゲが半分以上枯れてから、マクワウリ系統は果皮の黄色が若干オレンジ色かかってからとなります。

漬けウリ類は20cm程度、ズッキーニは22〜25cm程度を目安として収穫してください。

○除草

夏〜秋は雑草の伸びも旺盛になります。草が大きくなると薬剤の量も多くなり、手間もかかってきます。ラウンドアップやブリグロックスリ等の茎葉処理剤は、朝露が乗っている朝早くに散布すると剤の吸収が良く、効果も出やすくなります。

◎秋野菜の準備

○播種・育苗

秋野菜の準備が始まります。7月下旬からキャベツ・ブロッコリー、8月に入ると白菜、お盆過ぎたらレタスの播種となります。8月下旬に入るとキャベツ・ブロッコリーの定植とダイコンの播種が始まります。作物や品種に応じて適期播種、定植を心がけてください。

○害虫防除

近年、土壌害虫の発生が多くなっていますので、土壌処理剤の施用は欠かせなくなっております。特に、根部を加害するキスジノミハムシやネキリムシの対策としてダイアジノン粒剤やスタークル粒剤は必ず施用しておきましょう。

また、近年秋野菜の生育初期にダイコンハムシやヨトウムシによる被害も増えていますので注意してください。

本年は、梅雨明けが早く強日射と高温に見舞われています。梅雨の間、高温多湿で軟弱に育った野菜は環境の激変で萎れやすくなってきます。不必要となった下葉を整理して樹の負担を軽くし、通風採光で茎葉の充実を図ってください。また、時には集中豪雨が懸念されますので、圃場の排水を今一度見直してください。

長時間水に浸かった野菜は根が傷みます。根が傷むと、晴天日に急に葉が萎れる、葉色が落ちてくる、着果しない、先が細くなるなどの症状となって現れてきます。対処としては果実を早めに収穫したり、変形した果実や黄色く脱色した下葉などを取って樹の負担を軽くしてやります。また、樹を元気づけようとして肥料を多く与えるとともに根を傷めること



アブラムシ

なります。作物の整枝・剪定を行い風通しを良くしてやりましょう。よくナスやピーマン、シシトウ、トマトなどが過繁茂となっている状況を見受けられます。整枝が遅れると、手がつけられなくなりますので、早めに行いましょう。

ナスの更新剪定は、3本の主枝と、元気の良い枝を2〜3本残し、それ以外の枝は切り落としてください。残した枝は葉を2、3枚残して先端を切り落とします。剪定後、追肥と灌水を行い、株元に敷きワラをしておきましょう。

○灌水

夏場は水やりが欠かせませんが、実は意外と難しい作業です。野菜は言葉で発せないので水が足りているかは野菜を観て判断することとなります。判断の目安はいくつかありますので総合的に判断しますが、基本的に与えた水が土中に充分浸み込んでいるかどうかはその場で確認する習慣をつけましょう。乾ききった土は少し水をやった程度では浸み込みませんので注意してください。



てください。アリの野菜に上がってきているとアブラムシが発生している可能性が高いので注意してください。

○整枝

夏季は高温に見舞われますが同じ温度でも空気が停滞すると様々な障害が出やすくなる

お問合せ先



東部ふれあいセンター内
営農生活課 担当：高橋
TEL.0778-51-8004

バックナンバーはJAたんなんホームページ
<http://ja.tannan.com/> 広報誌をご覧ください。

梅雨期の主な病害と防除薬剤

主な薬剤	対象病害虫	登録野菜
プロポーズ 顆粒水和剤	ベト病、疫病、葉カビ病、灰色カビ病、ツル枯れ病	キュウリ、トマト、ナス、メロン、ネギなど
カスミンボルドー	細菌性病害、葉カビ病、疫病、軟腐病、ウドンコ病	インゲン、オクラ、キュウリ、スイカ、トマト、ピーマン、メロンなど
トップジンM 水和剤	ウドンコ病、つる枯病、灰色カビ病、タンソ病、葉カビ病、萎凋病	インゲン、ウリ類、キュウリ、スイカ、トマト、ナス、ニガウリ、ネギ、メロンなど
ダコニール1000	ウドンコ病、ベト病、灰色カビ病、タンソ病、つる枯病、葉カビ病	ウリ類、カボチャ、キュウリ、スイカ、トマト、ナス、ニンジン、ネギ、ピーマン、メロンなど
モスピラン 顆粒水溶剤	アブラムシ、ウリハムシ、キスジノミハムシ、アザミウマ	イチゴ、カボチャ、キュウリ、スイカ、ピーマン、コマツナなど
トレボン乳剤	アブラムシ、カメムシ、ヨトウムシ、アワノメイガ	トウモロコシ、オクラ、カンショ、サトイモ、インゲン、スイカ、ナス、ピーマン、メロンなど
ジェイエース 水溶剤	アブラムシ、タバコガ、ハモグリバエ、ヨトウムシ	オクラ、インゲン、トマト、ナスなど
マラソン乳剤	アブラムシ、ダニ、ハモグリバエ、ウリハムシ、コガネムシ	インゲン、ウリ類、カボチャ、キュウリ、スイカ、トマト、ナス、ニンジン、ネギ、ピーマン、ハウレンソウ、エダマメ、メロンなど

※登録内容を確認の上、使用してください。